



高体連釧根支部大会結果報告 No3

【バドミントン部】

- 1 期 間 令和3年5月26日(水)～27日(木)
- 2 会 場 湿原の風アリーナ釧路
- 3 チーム 出場校19校(団体:男子17校・女子13校、個人戦:男子76名・女子61名)
羅臼高校は、個人戦のみエントリー
- 4 結 果 男子個人1回戦 野地(羅臼) 棄権 末柄(標茶) 田中(羅臼) 棄権 坂上(弟子屈)
岩井(羅臼) 0-2 三浦(釧路東) 吉田(羅臼) 0-2 清水(釧路商)
女子個人1回戦 山本(羅臼) 0-2 倉内(中標津) 三河(羅臼) 0-2 阿部(別海)
不動(羅臼) 2-0 佐藤(標茶)
2回戦 不動(羅臼) 0-2 武藤(根室)
- 5 試合等 知床未来中学校にバドミントン部がないので、選手は全員高校入学から競技を始めています。基礎からスタートし、なんとか競技者として大会で戦えるところまで練習して大会に出場しました。結果は、2回戦に進出した不動さんを除き、セット数0-2で負けましたがポイントは取っており、一方的に押し切られた試合はありませんでした。無観客での大会でしたが、羅臼高校の存在感は示しました。
最後の大会となった2名の3年生について、山本桃華さんは黙々と練習に取り組み後輩の良い手本となりました。不動美優さんはコロナ禍での部活動を部長としてリーダーシップを発揮し、運営や後輩の指導に尽力しました。



↑ 吉田くんのロブショット



↑ 不動さんのスマッシュ

★会場での行動制限のため、試合中の写真はこの2枚しかありません。すみません。



応援ありがとうございました。

左から
小林先生
吉田滯(2A)
本見(2A)
岩井(2A)
吉田有(2A)
不動(3A)
山本(3A)
大野(1A)
三河(1A)
川下先生

ニュース ～キタキツネ、ほのぼの?いや必死なはず～

下の写真は、羅臼高校の敷地で子育てをするキタキツネ親子の画像です。

何度も、親と思われる成獣2個体とその子供と思われる幼獣2個体が確認されています。朝、羅高坂を下りてネズミ・鳥・魚(干物?)を捕獲し、それを咥えて意気揚々と坂を上がり、グラウンドの側溝に隠れている子供にエサを与えている姿が目撃されています。

写真は、ほのぼのとしたキタキツネの親子のかわいい様子と感じられますが・・・学校の敷地内にキタキツネが営巣することはリスクとなります。羅臼高校生と職員にとってリスクということです。(キタキツネ親子にとってはメリットはあってもリスクは少ないはず)

グラウンドや野球場では体育の授業や部活動をおこなうので、エキノコックスを介在するキタキツネは駆除の対象となります。学校の敷地が危険な場所だと認識させ、他の場所に移動させるため、テスト期間を利用して、このキタキツネを追いかけ回したり側溝に蓋をするなどします。それでも敷地内に居続ければ駆除申請をしなければと考えています。



